

資料2

本県の農業・農村の現状

1 生産額

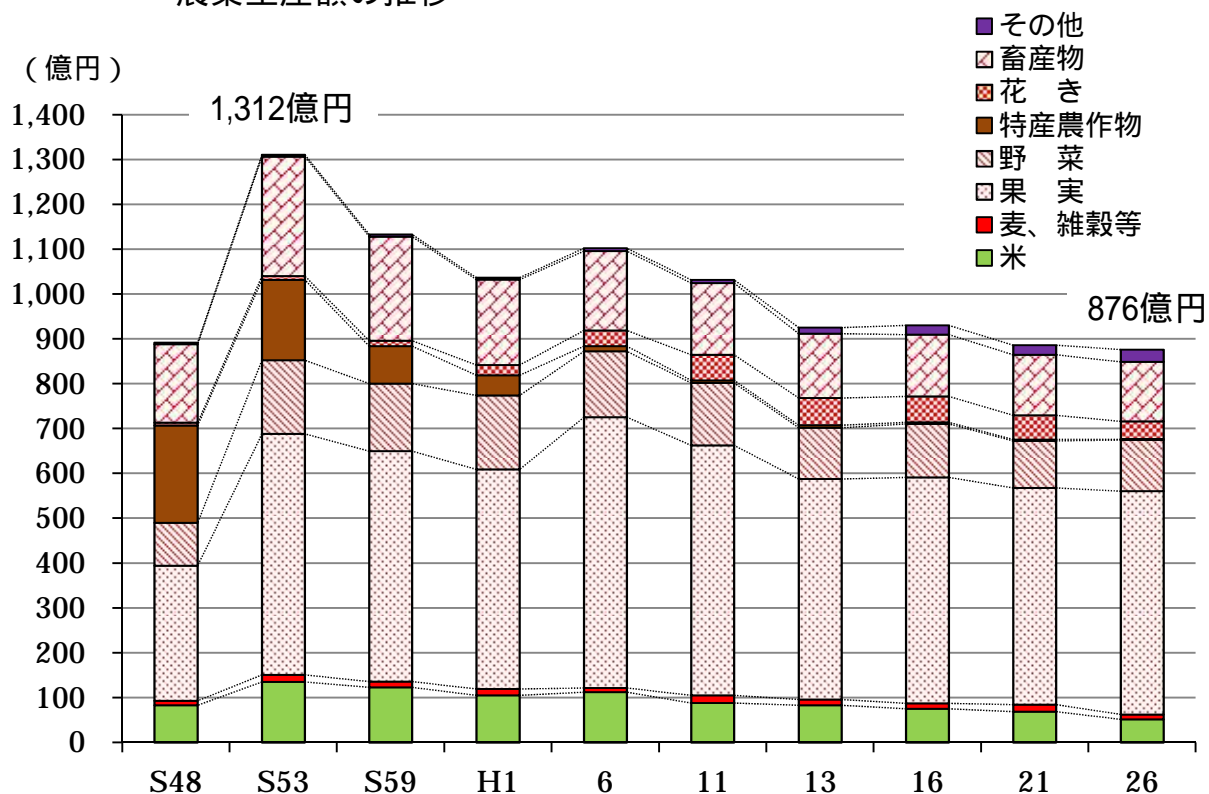
本県の農業生産額は昭和53年に1,300億円に達したが、その後は減少傾向にあり、平成13年以降、900億円前後で推移している。

平成26年は、2月の記録的な豪雪被害の影響等により、生産額は876億2千8百万円となった。

品目別の割合は、果実が498億円で全体の57%、続いて畜産物が133億円で15%、野菜が114億円で13%となっている。

一方、農業所得はここ数年増加傾向にあるが、依然販売金額が300万円未満の農家が6割強を占めている。

農業生産額の推移



(出典:山梨県農政部)

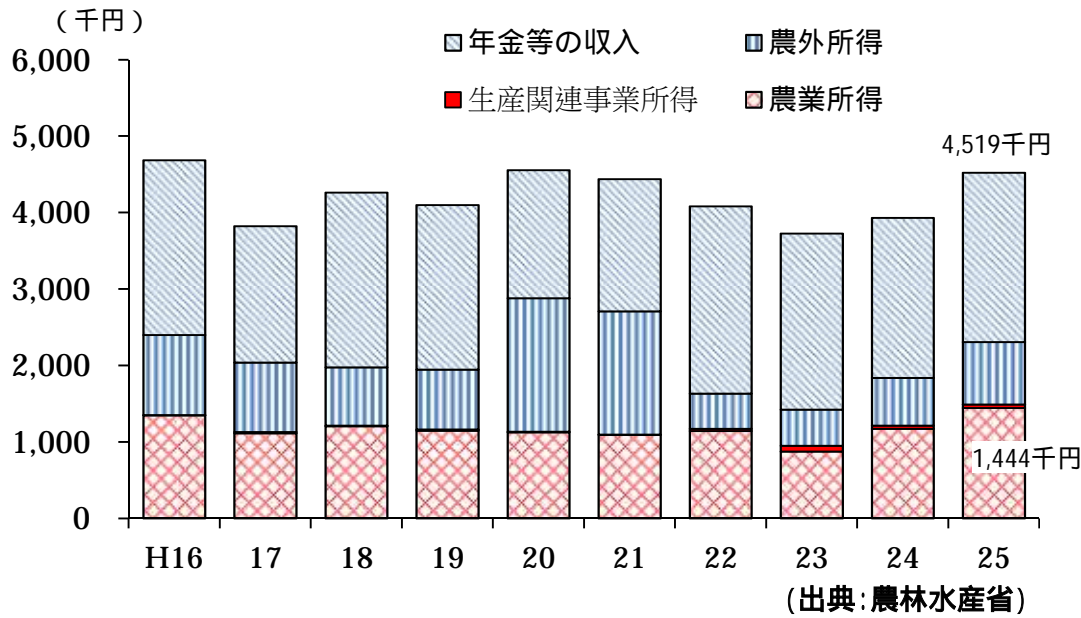
主な農産物出荷量の全国順位(H25)

(出荷量 トン)

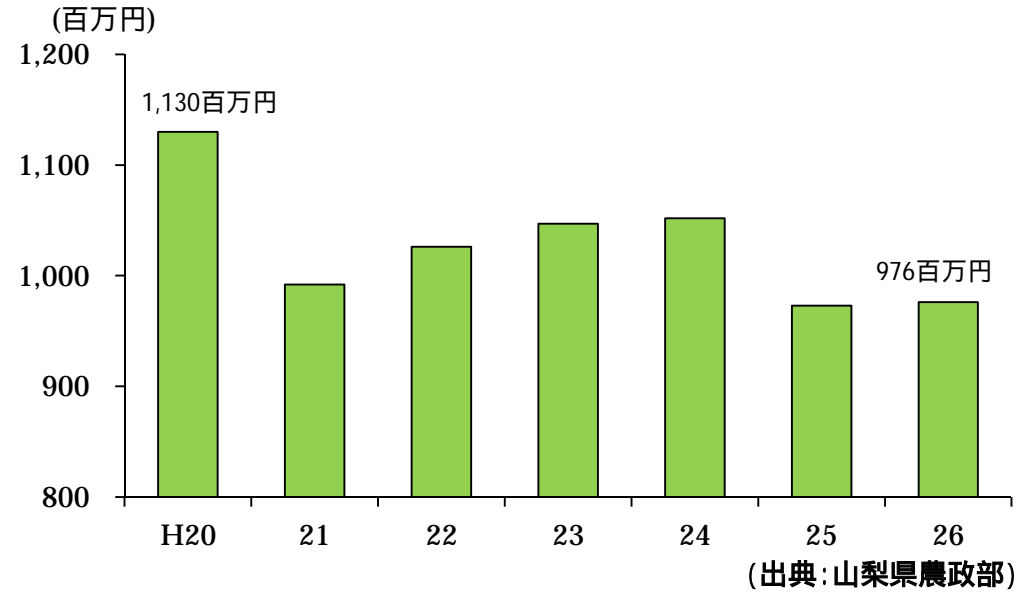
	上位5県				
	1位	2位	3位	4位	5位
モモ	山梨県 36,700	福島県 27,100	長野県 14,100	和歌山県 8,820	山形県 7,290
スモモ	山梨県 6,660	和歌山県 2,700	長野県 2,480	山形県 1,360	青森県 867
ブドウ	山梨県 44,800	長野県 25,000	山形県 14,900	岡山県 13,800	福岡県 8,470

(出典:「山梨県の農林業」農林水産省)

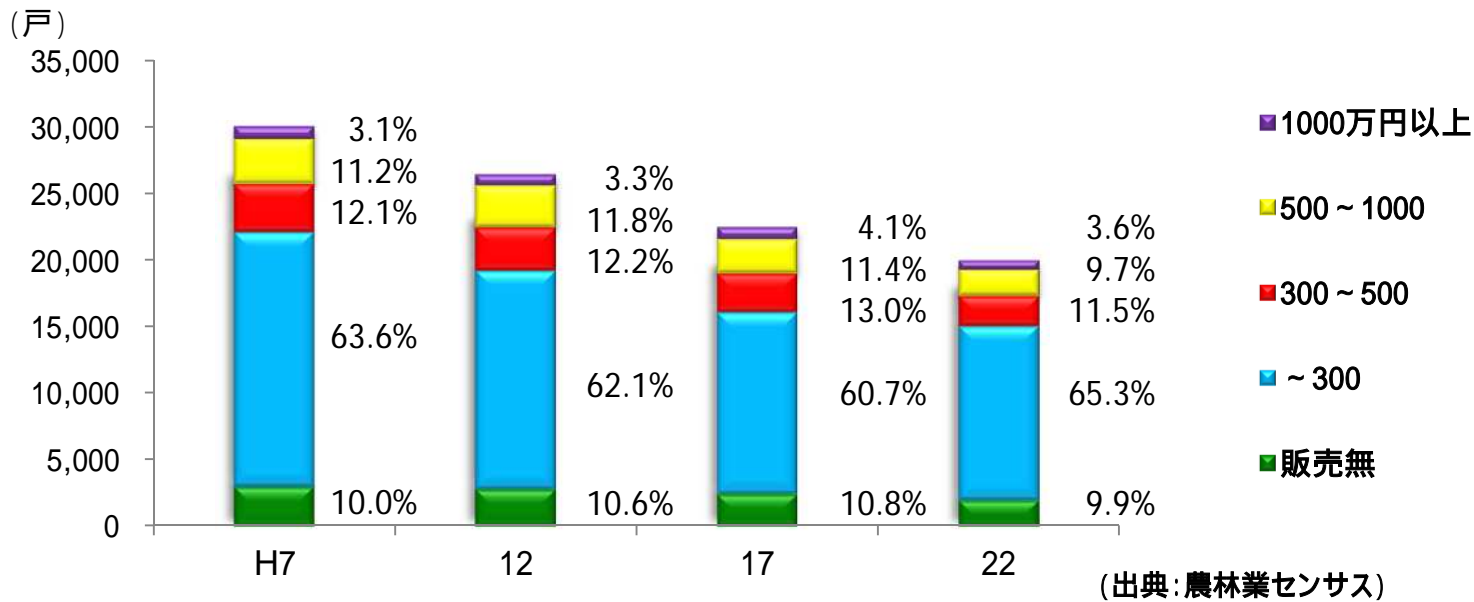
農業所得の推移



水産業生産額の推移

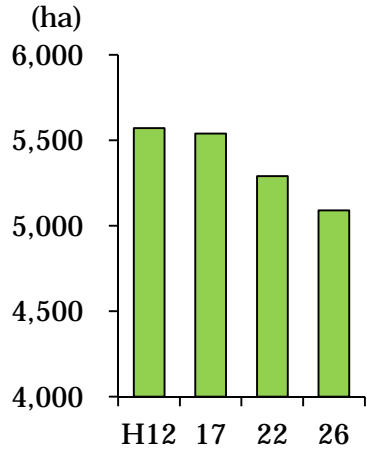


販売金額規模別農家数

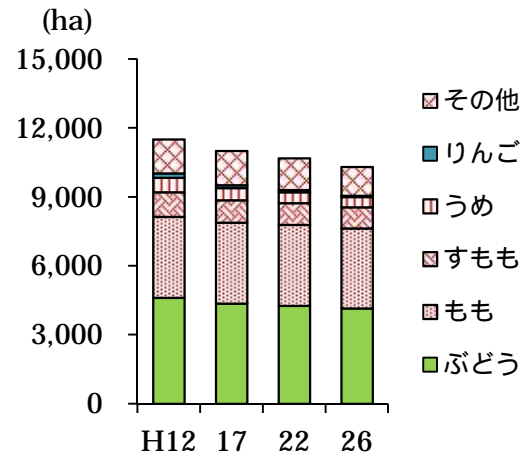


参考[作付面積等の推移]

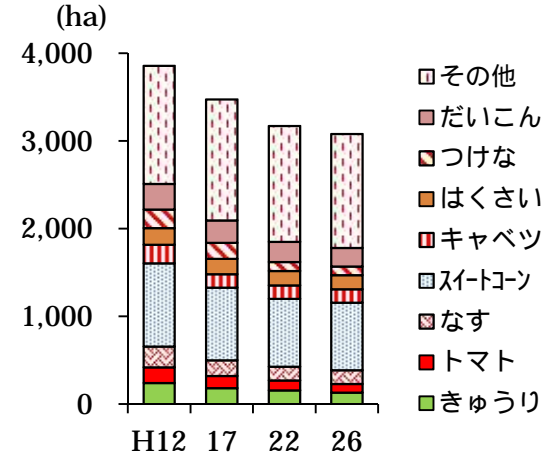
水稲作付面積



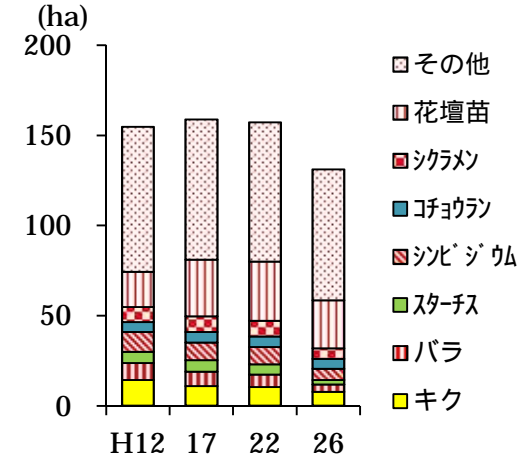
果樹品目別栽培面積



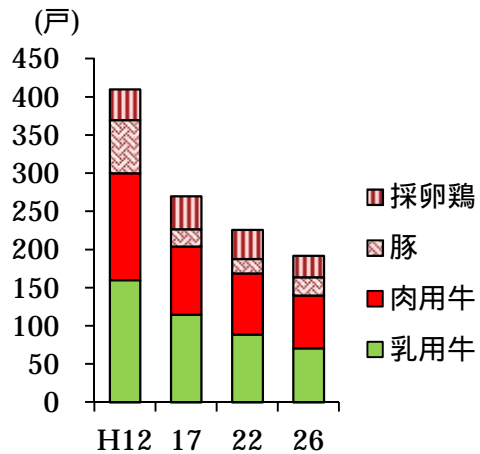
野菜品目別作付面積



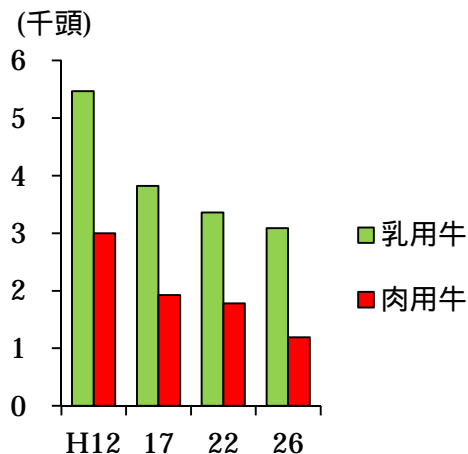
花き品目別作付面積



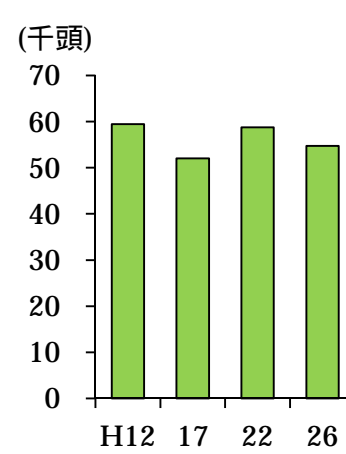
家畜飼養戸数



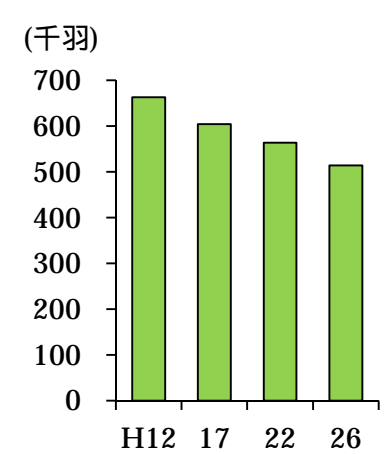
頭羽数



頭羽数 (豚)



頭羽数 (採卵鶏)



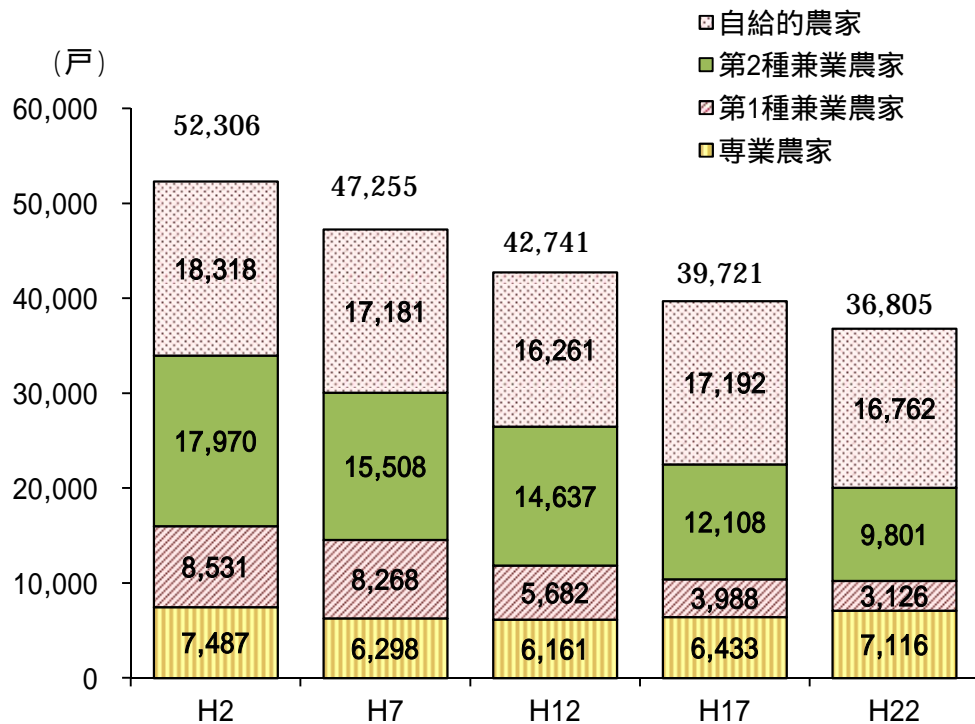
2 農業人口、農業経営体

平成22年の農家戸数は36,805戸で、平成17年に比べ7%減少しているが、専業農家は平成12年以降、増加傾向にある。農業就業人口(販売農家)は過去20年で半減するとともに、65歳以上の割合も67%に達し、全国平均を上回るペースで高齢化が進行している。

一方、新規就農者は増加傾向にあり、平成26年度は274人となっている。農業生産の中核を担う認定農業者や大規模農業経営体(経営面積10ha、販売金額1億円を目指す農業経営体)も年々増加している。

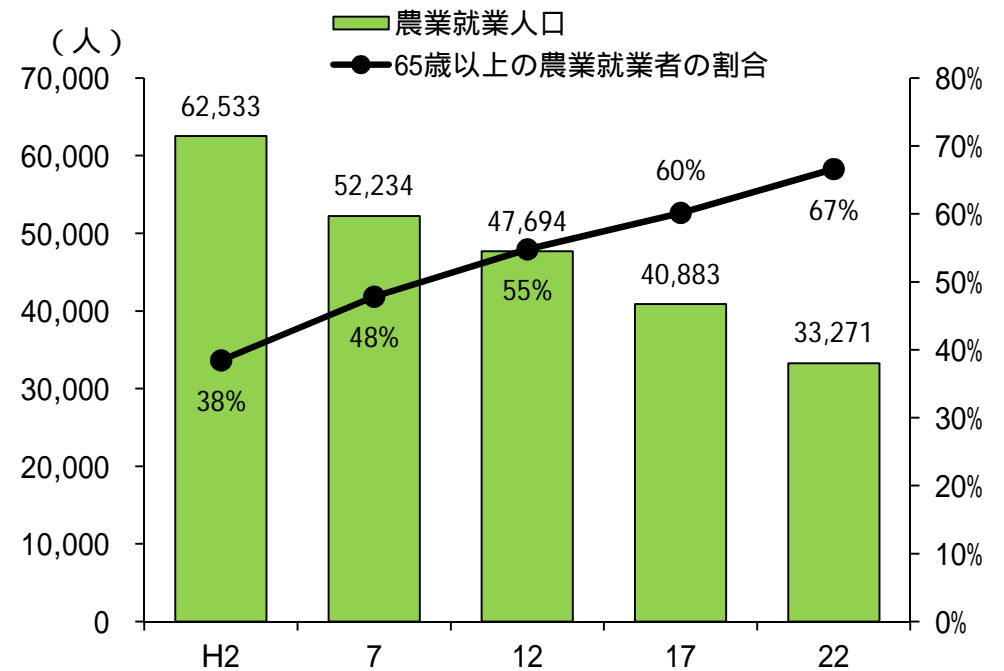
また、女性グループの活動も活発化しており、販売金額は増加傾向にある。

農家数の推移



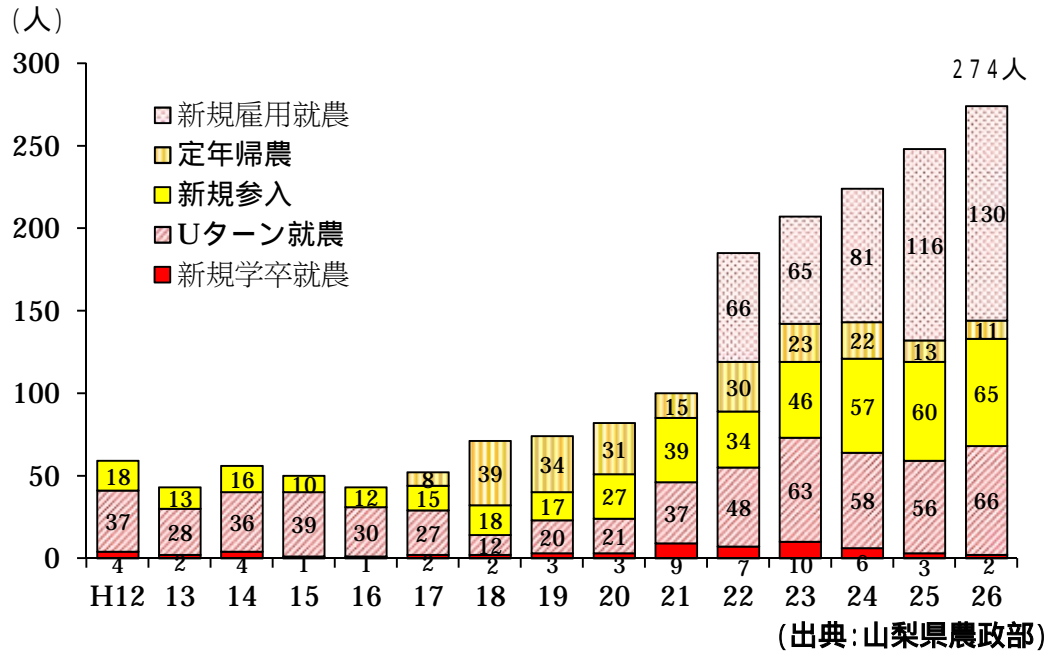
(出典:農林業センサス)

農業就業人口(販売農家)の動向

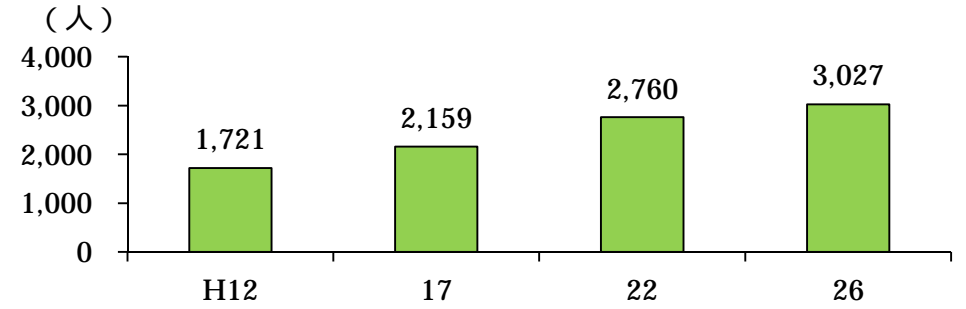


(出典:農林業センサス)

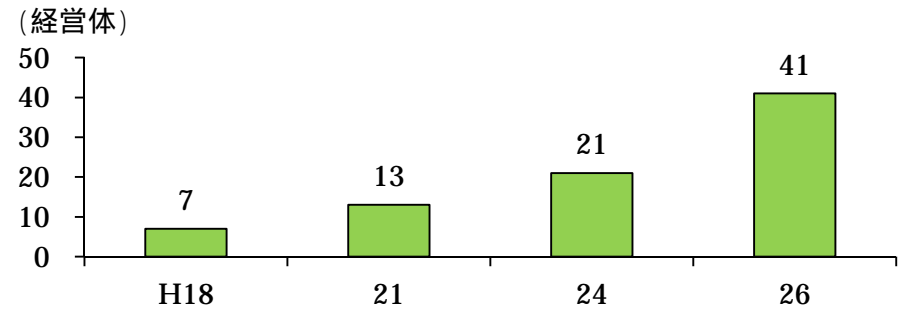
新規就農者の推移



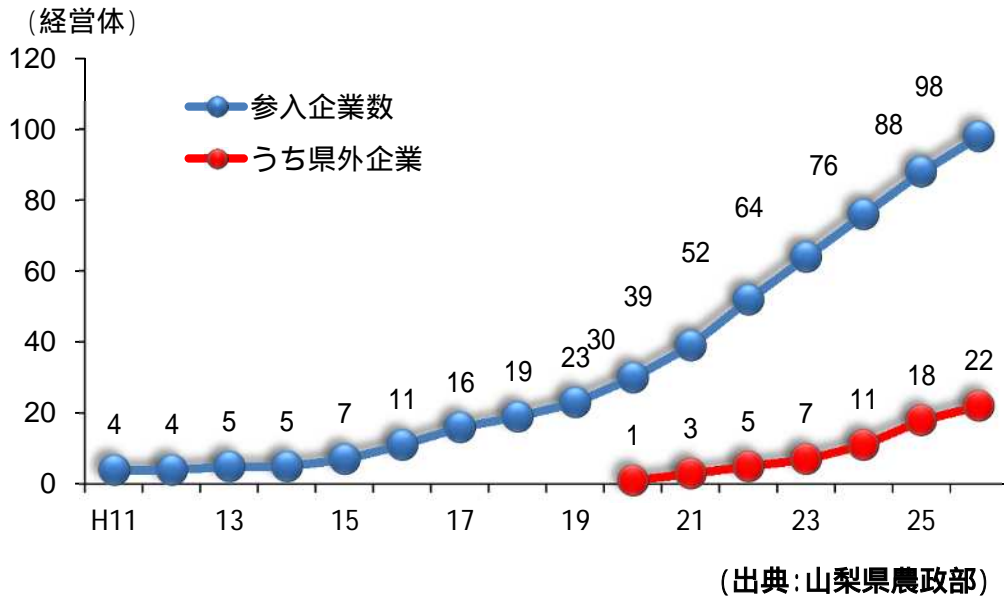
認定農業者の推移



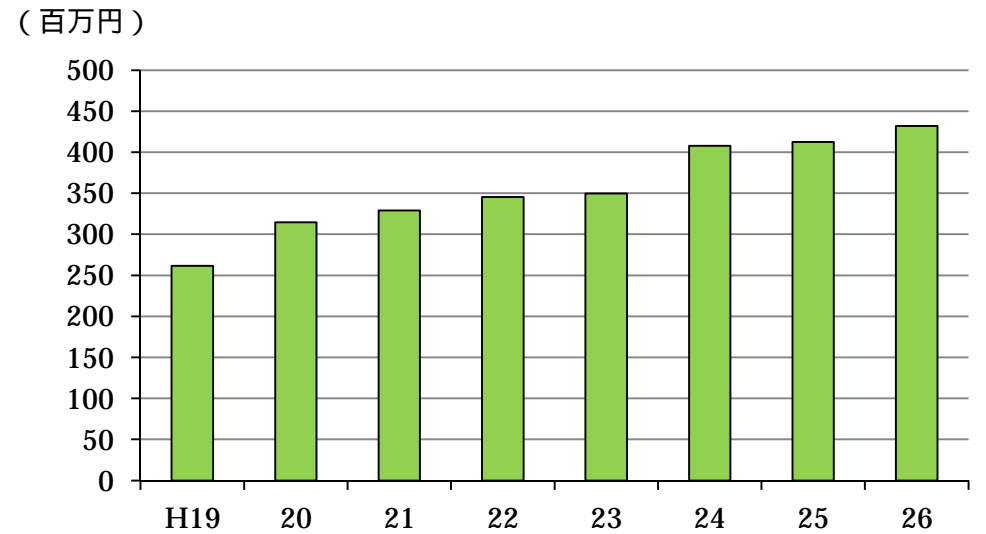
大規模農業経営体数の推移



企業参入数の推移



農村女性グループの企業活動販売額の推移



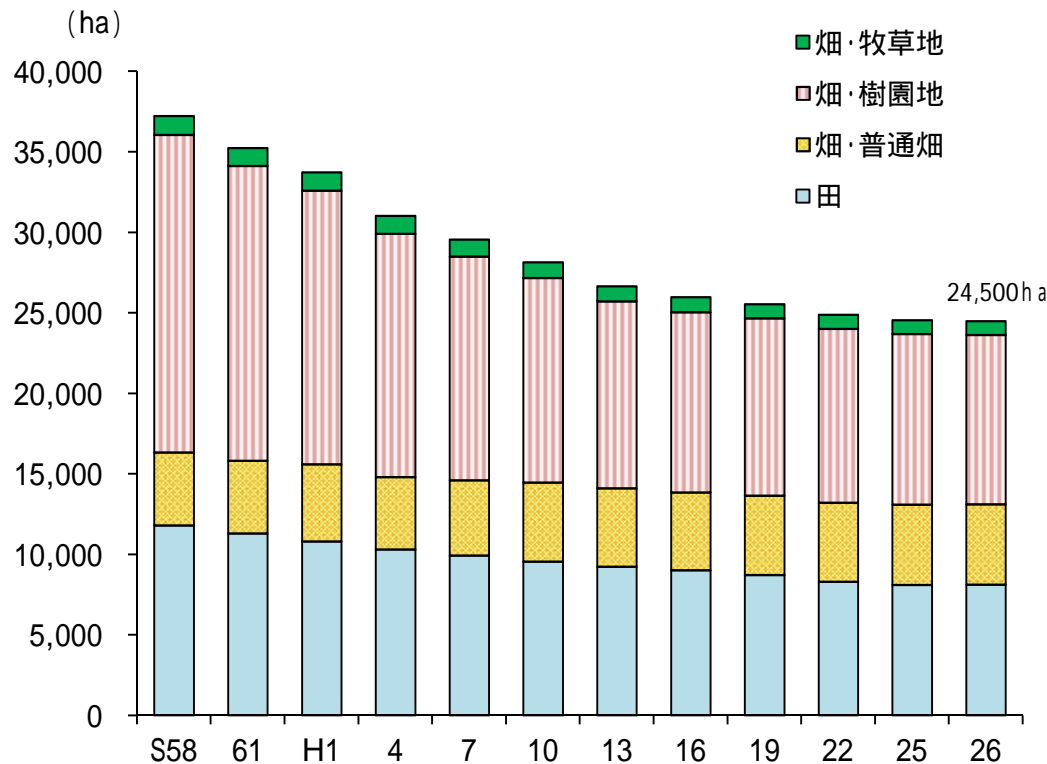
3 農 地

耕地面積は減少傾向にあるが、減少率は徐々に小さくなっている。また、担い手へ農地集積等の取り組みにより、規模別では1ha以上の農地を保有している農家の割合が増加している。

耕作放棄地は平成22年度時点で3,118haであり、その約7割は中山間地域が占めている。

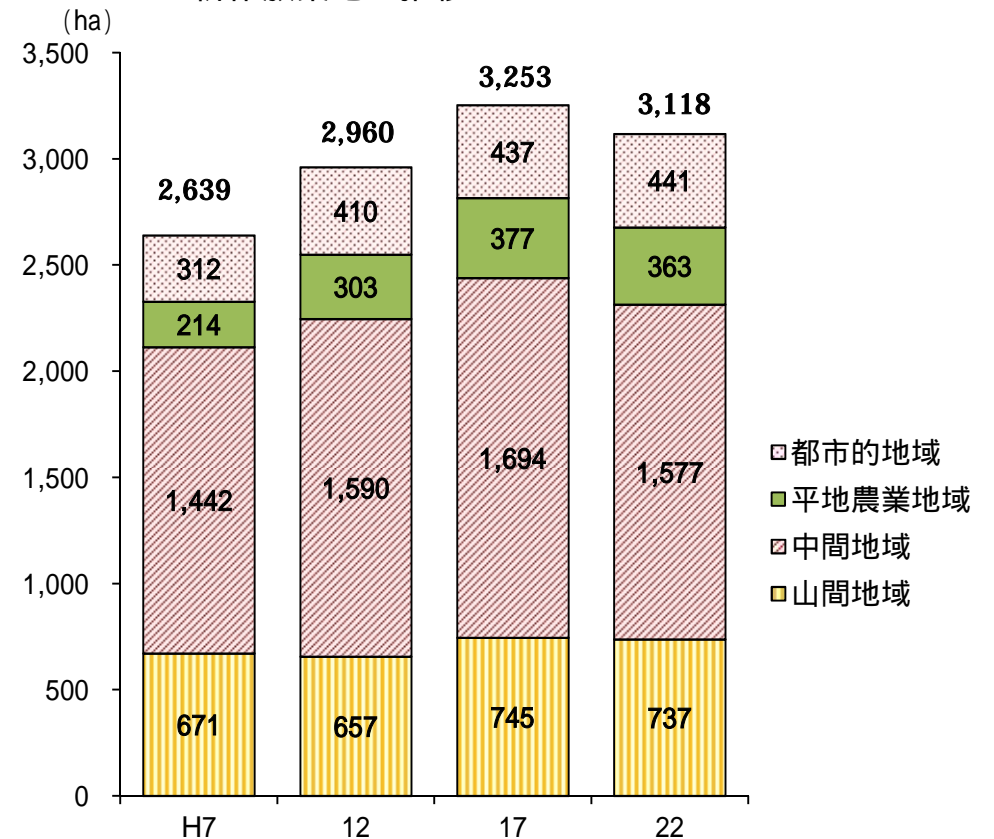
産地では、生産条件を改善するための基盤整備を進めているが、樹園地での基盤整備は伐採が伴うため地域の合意形成に時間を要し、整備率は35%にとどまっている。

耕地面積の推移



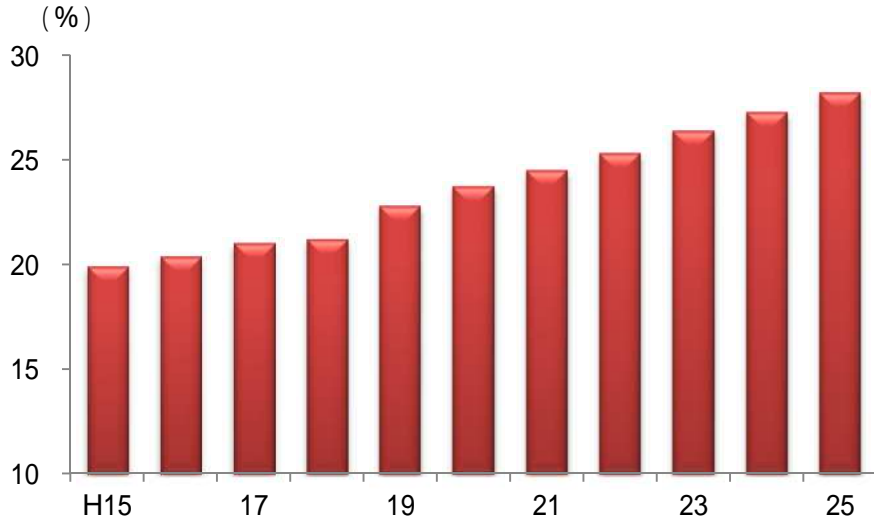
(出典:農林水産省)

耕作放棄地の推移



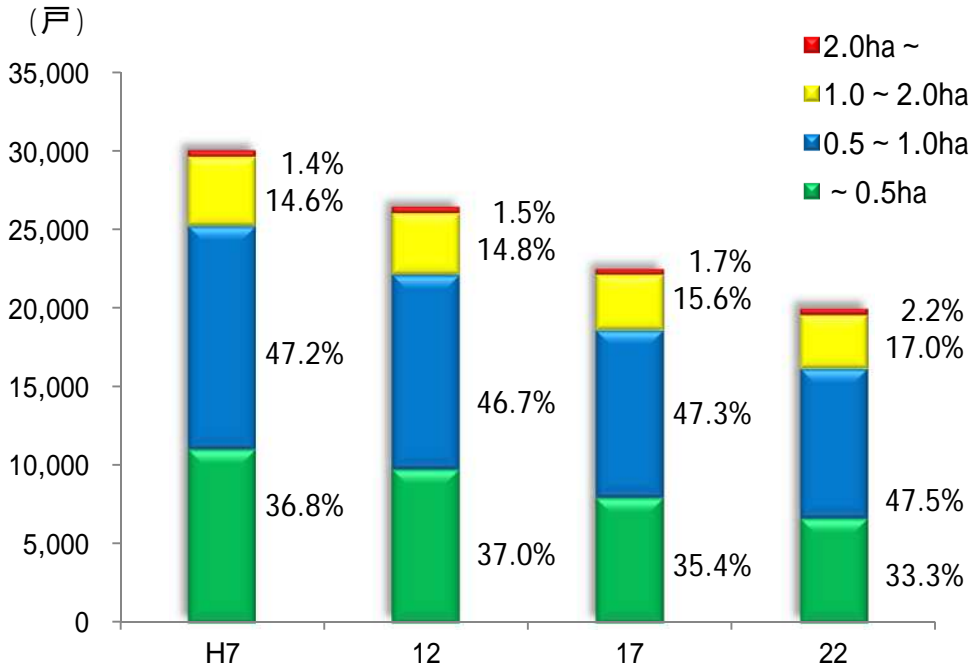
(出典:山梨県農政部)

担い手への農地集積率



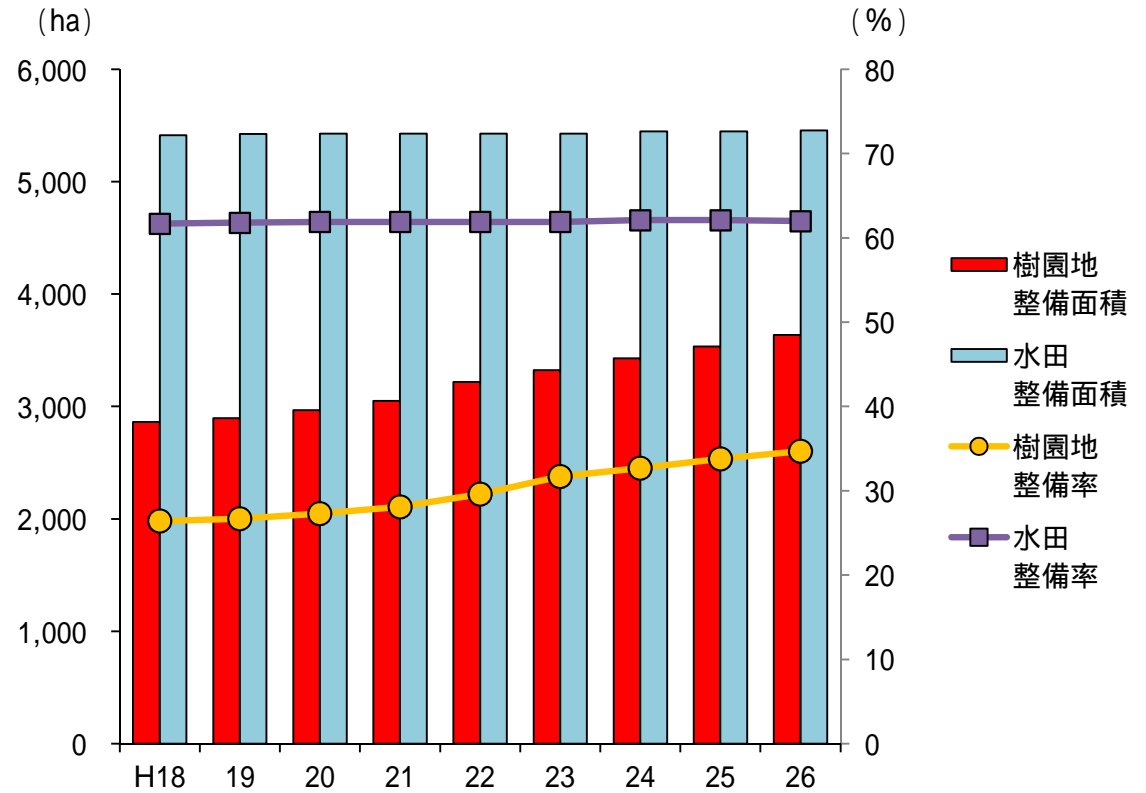
(出典：山梨県農政部)

経営耕地面積規模別農家数



(出典：農林業センサス)

樹園地と水田の整備済面積と整備率

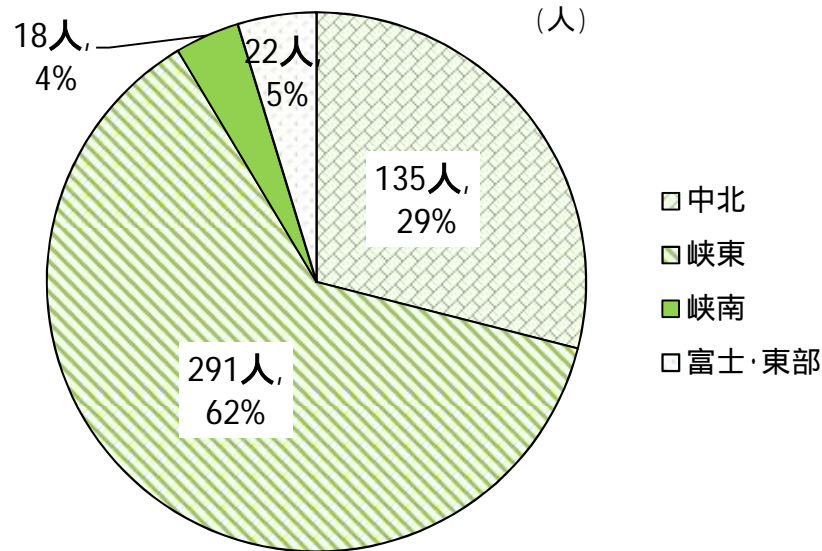


(出典：山梨県農政部)

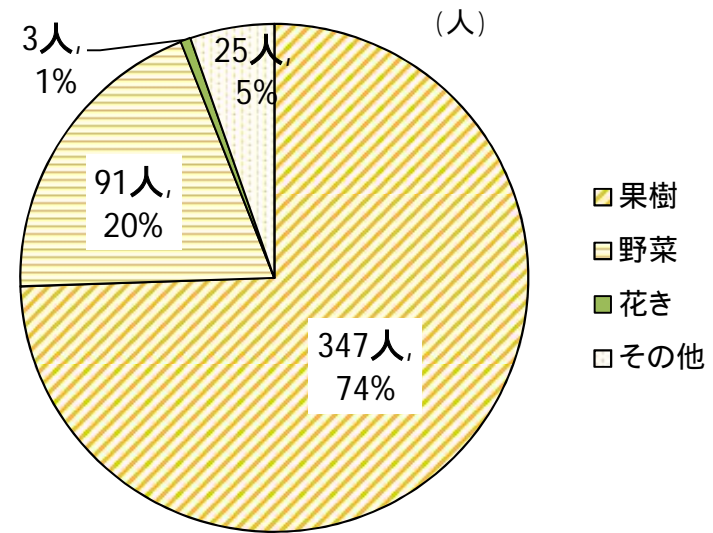
[参考] 農地中間管理機構の活用状況

平成26年度から始まった農地中間管理機構の農地借受に合計466人(302ha)が応募。このうち、地域別では6割以上が峡東地域を希望しており、作物別でも果樹が7割以上を占めている。果樹を希望する者の多くが成園や現在耕作している果樹園に隣接した農地を希望しているが条件に見合う農地が少なく、借受希望面積302haに対し、機構貸付面積は49haにとどまっている。

農地借受希望地域別借受希望者



農地借受希望作物別借受希望者



農地貸借等の実績(H26年度末)

農地借受希望面積	機構貸付農地面積
302ha	49ha

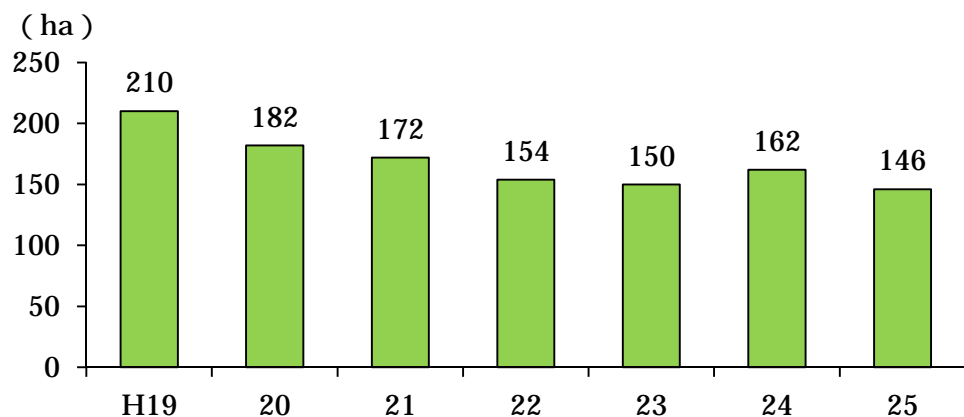
(出典:山梨県農政部)

[参考]鳥獣被害の状況

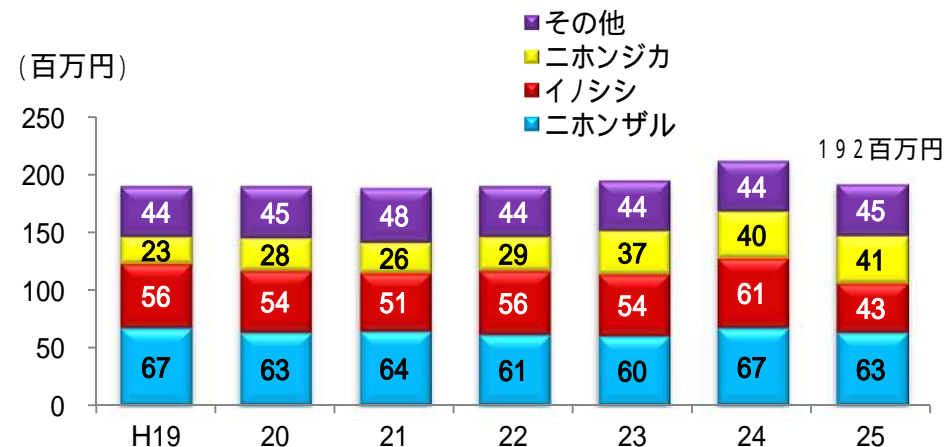
野生鳥獣による農作物への被害が全国的に深刻化している。

本県における被害金額は2億円前後で推移しており、獣種別ではニホンザル、イノシシ、ニホンジカの順で多くなっている。

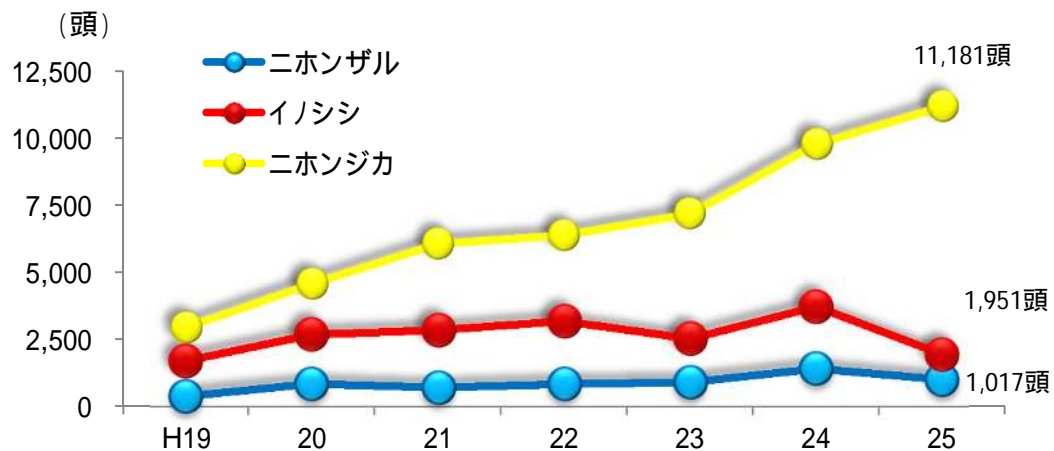
獣害の被害面積の推移



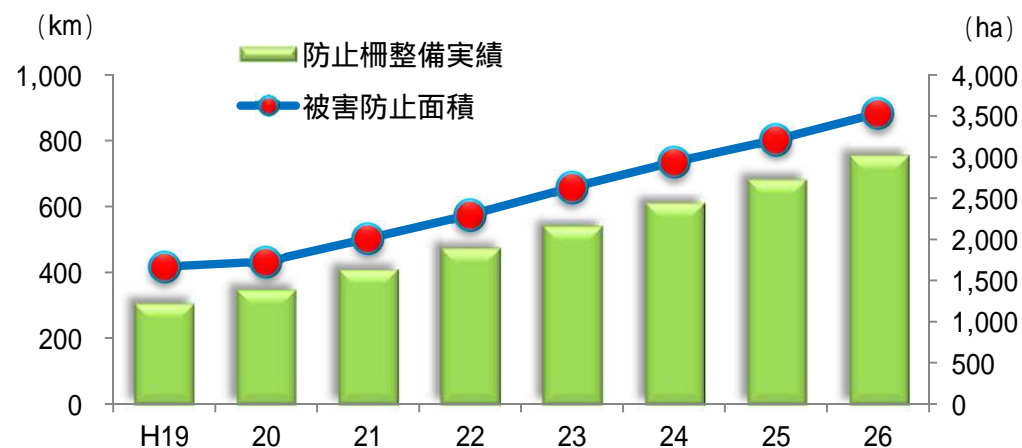
獣害の被害金額の推移



捕獲頭数の推移



獣害防止柵の整備と被害防止面積



(出典:山梨県農政部)